

「本学に献体された方のご遺族並びにくすのき会会員の皆様へのお知らせ」

医学教育ならびに教員・医師の教育と医学研究の発展のために献体された方のご遺体を解剖しております。研究課題は以下の通りです。

研究課題名 「医学研究への扉」における応用解剖学実習

研究の概要

本学では、第2学年の学生で医学研究を行う実習を行っております。

第2学年教育の中で、平成27年度より「医学研究への扉」の実習を新設し、応用解剖学実習を実施しております。人体解剖実習は第1学年で実施されますが、知識と経験を積んだ後に、医学研究という視点から解剖実習を行い、日々進歩している医学に対して研究マインドを培うために、第2学年で研究目的の解剖実習が実施されております。

解剖学教室では、本学第2学年、医学研究への扉において行われた応用解剖実習の概要・有効性と課題について検討し、今後のより良い応用解剖実習への礎とし、その成果については、本学解剖委員会並びに倫理委員会の審査を受け、病院長および学長の承認により、日本解剖学会において発表したいと希望しております。

本研究は医大実習関連経費及び主任研究者の教員研究費で行う研究であり、深刻な利益相反の状態にはなりません。

本研究において個人が特定できるような個人情報に関わるデータは一切使用いたしません。

本研究に関して何かご不明の点、ご質問がございましたら下記主任研究者までご連絡ください。

研究組織：川崎医科大学解剖学教室

主任研究者：解剖学 教授 樋田一徳

連絡先：701-0192 岡山県倉敷市松島 577

川崎医科大学 解剖学 樋田一徳

TEL：086-462-1111（内線 27520） FAX：086-462-1199

E-mail：toida@med.kawasaki-m.ac.jp